



今月の提案者



株式会社WEBサクセス
専務取締役

白藤 沙織氏

address | 札幌市白石区
菊水2条1丁目4-27

phone | 050-5536-8825

URL | www.websuccess.jp

経営者の
お悩みに対する
処方箋

専門家からの提案書

経営にまつわる困りごとに、専門家からアドバイスをいたします。

topic	Web活用術
problem	記憶に残るホームページにするには

あなたのホームページ、もったいないことになっていませんか？

ホームページは、不眠不休で働く優秀な「営業マン」。ホームページを上手に活用すると、会社に販売チャネルがひとつ増えます。しかしホームページの活用のコツを知らずに、もったいない状態で放置されているホームページも数多くあります。せっかくホームページをお持ちならば、ビジネスに役立つホームページに変えませんか？

■もったいないホームページになる3つの理由

もったいないホームページになる主な理由は、3つあります。

- ① 定期的に情報を発信していない
- ② 誰にでも喜ばれようとした結果、個性を失っている
- ③ 商品の売り込みしかしていない

■会社の個性がわかる情報を発信しましょう

ホームページで情報発信することは、例えとお客さまを訪問する営業活動になります。あなたの会社らしい情報を定期的に発信し続けることで、お客さまに会社や商品・サービスを覚えてもらえるのです。

私たちは現在、毎日大量に情報が流れる中で暮らしています。お客さまが一度ホームページを見たとしても、あなたの会社のことはすぐに忘れ、次は競合他社のホームページを利用するかもしれない。それが現実です。

効果のあるホームページにしたいと思ったら、まずは更新する情報を決めてください。ポイントは、ぱっと見て「あなたの会社」だということがわかる個性を出すこと、あなたのお客さまが抱えている問題を解決できるような情報を選ぶことです。商品やサービスを売り込むための情報ではなく、問題解決のためのお役立ち情報を選んでください。検索するときは「何かを知りたい」「解決したい」という思いがあります。ですから、探している「答え」がホームページに掲載されていると、お客さまに便利に活用してもらえるようになってきます。役立つ情報を定期的に発信し続けて記事が蓄積されてくると、記憶に残りやすくなります。そうすることが検索エンジン対策にもなり、さらに新しいお客さまを呼び込める可能性も高まり、いい循環が起こります。

情報発信をし続けることは手間がかかることです。手間がかかるがゆえに、取り組めない企業が多いのです。逆に考えると、情報発信を続けた企業が選ばれやすくなるということになります。ぜひ、取り組んでみてくださいね。

情報発信しないともったいない！



作：白藤沙織 画：橋本いずみ